

二〇二一年度

早稲田大学

文学部

学士入試問題

【東洋哲学コース】

専門科目

中国古典語

※解答は別紙（縦書）

問題一 次の文章を読み、後の設問に答えなさい。（返り点等を省略した箇所がある。）

宋國之人有_レ憐_レ憫苗之不_二長茂_一、而以_レ揠拔欲_レ亟_二其長_一者_上。芒芒然罷倦而回歸、謂_二其家中之人_一曰、^{（1）}今日我罷倦成病矣。我其爲助長其苗矣。其宋人之子見_下父云中助_二苗長_一而罷倦成_レ病、乃趨走而往、視_下其苗還助得_二其長_一否_上。^{（2）}及往至田、所視之其苗、則皆枯槁而死矣。孟子又言、今天下之人、不_レ若_レ助_二苗長_一者少矣。言當時人、皆欲_下速_二其福_一而助_中長之上者也。^{（3）}以其爲善無所益、而舍去之者、是忘其善也。是若_下不_レ耘_二其苗_一者_上也。助長者是若_二揠_レ苗者_一也。非_二特無_レ益_二其善_一、而又適所_二以殘_二害其善_一也。善者、即仁義、是也。仁義、即善也。^{（4）}苗是種之美者、以譬人之美質也。固非可以増減之耳。^{（5）}孟子之意、蓋欲_下人之所_レ行、當_二内治_一、不_レ當_二急欲_二求其福_一也。

* 揠 _{ぬく} * 耘 _{くさぎる}。田畑の雑草を抜き去ること。 * 孟子 戦国時代の

思想家。この譬え話は孟子の説いた話として有名。

問一 傍線部（1）（2）を漢字仮名混じりの書き下し文に直せ。

問二 傍線部（3）（4）を現代語に訳せ。

問三 傍線部（5）「孟子之意」について、右の文章の内容に関連させて記せ。

問題二 次の文章を読み、後の設問に答えなさい。(返り点等を省略した箇所がある)

爾時世尊説^二是語^一時、佛心力故、十種白光從^二佛心^一出、其光遍照^二十方世界^一。一一光中無量化佛乘^二寶蓮華^一。時會大眾見^三佛光明如^二頗梨水^一、或見^レ如^レ乳。^①見諸化佛從佛胸出入於佛臍。遊^二佛心間^一乘^二大寶船^一、經^二往五道受^レ罪人所^一。一一罪人見^二諸化佛^一、如^二己父母善友所親^一。漸漸爲説^二^②出世間法^一。是時空中有^二大音聲^一告^二諸大眾^一。汝等今者應^レ觀^二佛心^一。諸^③佛心者是大慈也。大慈所緣緣^二苦衆生^一。佛告^二阿難^一。云何名^二慈心^一。慈心者、應當^三繫念緣^二苦衆生^一。^④苦衆生者、謂^二惡道極苦惱者^一。佛説^二是語^一時、會大眾見^二於地獄餓鬼畜生^一、解脫相三昧力故、令^三諸衆生自識^二宿命^一。^⑤見受苦者、皆是前世無量劫中、父母師徒諸善親友。見已啼泣。爲^レ佛作^レ禮白言。世尊、我等今者因^二佛力^一故見^二苦衆生^一、悉是我等父母師長^一。

問一 傍線部(1)(5)を漢字仮名混じりの書き下し文にし、現代語訳せよ。

問二 傍線部(2)の「出世間法」の意味を説明しなさい。

問三 傍線部(3)の「佛心」とはどのような意味で、どのようなはたらきをするのか。文中の説明に基づいて説明せよ。

問四 傍線部(4)の「苦衆生」とはどのような意味か。文中の説明に基づいて説明せよ。

受験番号					
氏名					

二〇二一年度 早稲田大学
 【東洋哲学コース】 一般外国語

文学部 学士入試問題
 中国古典語 ※解答は別紙(縦書)

問題一

問一(1)(書き下し文)

(2)(書き下し文)

問二(3)(現代語訳)

(4)(現代語訳)

問三(5)

問題二

問一(1)(書き下し文)

(現代語訳)

(5)(書き下し文)

(現代語訳)

問二(2)出世間法

問三(3)佛心

採点欄

問四 (4) 苦衆生
